

いい顔、ありがとう

中央保育園で...



●この広報紙にあなたが写っていましたら、総務課企画係(☎0411-11内線2101)へご連絡ください。写真をさしあげます。

魅せられて...ため息

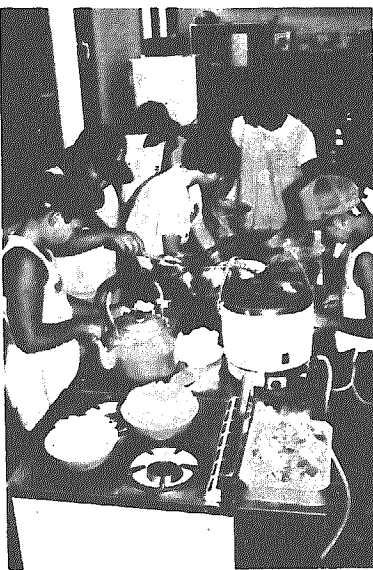
本村間瀬出身の書道家、田中忠さんの作品展が先月十五日から十七日までの三日間、間瀬地区公民館で開かれました。田中さんはこれまで各種書道展に入選し、独特の書風で知られていきます。今回の作品展は地元初の個展とあって軸物、額など四十六点が展示され、お盆帰りの人たちも含め多くの地区民が訪れ、たくみな作風のため息をもらっていました。



▲若さ爆発——先月3日、越後七浦シーサイドラインの田の浦駐車場で「シーサイド・ロッジ・フェスティバル」が行われました。これは、シーサイドライン開通10周年記念イベントとして、県企業局が主催(岩室村など共催)したもので、「頭脳パン」「ベガーズ・パンケット」「ザ・ヒーローズ」など県内のアマチュアバンド6グループが参加。ロックを思う存分演奏しました。



▼奮戦手づくりいかだ——先月十一日に新潟市の信濃川で行われた手作り「いかだ」下り大会(新潟青年会議所など主催)に本村から芸者丸風いかだ(石瀬・真島悦夫さんら七人)が初挑戦。県内各地から参加した百三チームとアイデアと速さを競いました。午前八時四十五分、花の牧酒屋の水位観測所前をスタート、十四分下ったゴールの万代橋を目指しました。途中四十隻がリタイアする中、無事11分59秒で約5時間11分59秒という成績でした。



▲今日はばくも名コックーとカレーライスに挑戦する地域子ども会員とボランティアスクール生。

◀たまねぎに涙する!?——高校生のボランティア活動を推進するため県が開校している高校生ボランティアスクールの体験交流会が先月十日、本村の地域子ども会(間瀬、金池、油島など)を対象に公民館で開かれました。失敗も経験!?とゲームや紙ばいりに挑戦した二十五人の高校生。特に昼食用のカレーライスの献立には、チビっ子らとともにたまねぎに涙しながら奮闘。「みんなで作った味は最高ね」と涙ぐみながらニコリ...

手づくりの夏まつり

多彩な催しをたんのうー和納12区



(写真提供一和納12区自治会)

夏は祭りのシーズン。和納十二区(三田団地では先月三日、自治会(区)、地域PTAが主催した第一回和納十二区お祭り広場が団地の公園で開かれました。お祭り広場にはやきそばやかき氷の出店もお目見えし、子どもからお年寄りまで約五百人の地区民が集まり、すいか割り大会やゲートボール大会など熱戦のゲームも。夜はナイター照明でカラオケ大会も行われ、家族そろって手作りの夏祭りを楽しみました。



中央保育園と和納保育園に新しい通園バス(マイクロバス)がお目見えしました。「新しいバスだ、うれしいな」と園児たちも大喜び。黄色く塗られたこのバスで、今日も元気に園児たちは通っています。

通学路をきれいに

全校で空き缶拾いー岩室中学校

岩室中学校の全校生徒四百十五人が、先月十日手分けして校区内の通学路を中心に空き缶拾いで汗を流しました。毎年夏休み中に実施している生徒会の自主活動で、真夏の日差しが照りつけるなか、大きなビニール袋片手に午前九時から約一時間半あちこちでクリーン作戦を展開しました。



▲真夏の日差しを浴びて.....

中学校総合競技(体操)

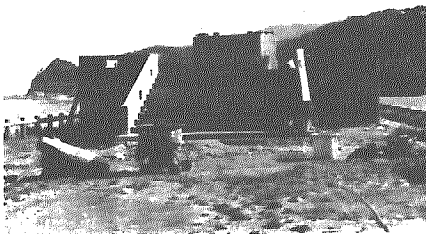
北信越大会に出場

岩室中三年
後藤里美さん



7月29日から30日に開かれた県中学校選抜総合体育大会体操競技女子の部で、岩室中学校3年後藤里美さん(橋本)が個人総合5位(岩中は団体総合5位も)に入賞、先月6日、7日の二日間、福井市で行われた北信越大会(新潟、長野、富山、石川、福井の5県代表)に出場しました。「うれしいです。毎日励まし合って練習しているチームメイトのおかげです」。指導の桑原先生は「とくとび箱、鉄棒がすばらしい。今後も記録に挑戦してほしいと思います.....」。

▶台座づくり急ピッチ——昨年から再建が進められていた新越後七浦観音像。先月末までに本体の観音像はほぼ出来上がり、現在これをのせる台座の建設工事が今月三十日の開眼式にむけ急ピッチで進められています。



▲台座の大きさは、たて9m、よこ14.3m、高さ2.8mでこの上に8mの観音像がのる。